PDF List Vier

このプログラムは複数の PDF ファイルを閲覧する際に「開く」の動作やエクスプローラを使った「ダブルクリック」または「ドラック＆ドロップ」での操作が煩わしいと思っている方向けの閲覧ソフトです。

昨今、インターネットを中心に PDF ファイルがよく利用されています。例えばインターネットで公開されている機器のカタログ・取扱説明書、申請書、利用明細書などがあります。
また複合機のスキャナーでスキャンした際のファイルも、PDF ファイルの形式が使われていることがほとんどです。ワードやエクセルなどオフィス製品からも出力ができ、データの互換性の面からも利用されている方は多いのではないでしょうか？

とはいえ、データが増えれば増えるほど、あの文章はどれだっけ？と探すのに困ることはありませんか？特に複合機から出力されるデータなどは日付と時間をベースにしたファイル名で、一見どんなデータかをファイル名からでは識別できません。

そこで役立つのが PDF List Vier です。
このプログラムは「フォルダツリー」「PDF ファイル一覧」「内容」とメールソフトのように分かりやすいレイアウトで、目的のフォルダまたはファイルをダブルクリックだけで中身を表示してくれるソフトです。
表示には Acrobat※または、AcrobatReader※の機能を使用しているため、表示内容は専用ソフトで表示した内容そのまんま、直接印刷もできます。（※ソフトウェアがインストールされている必要があります）

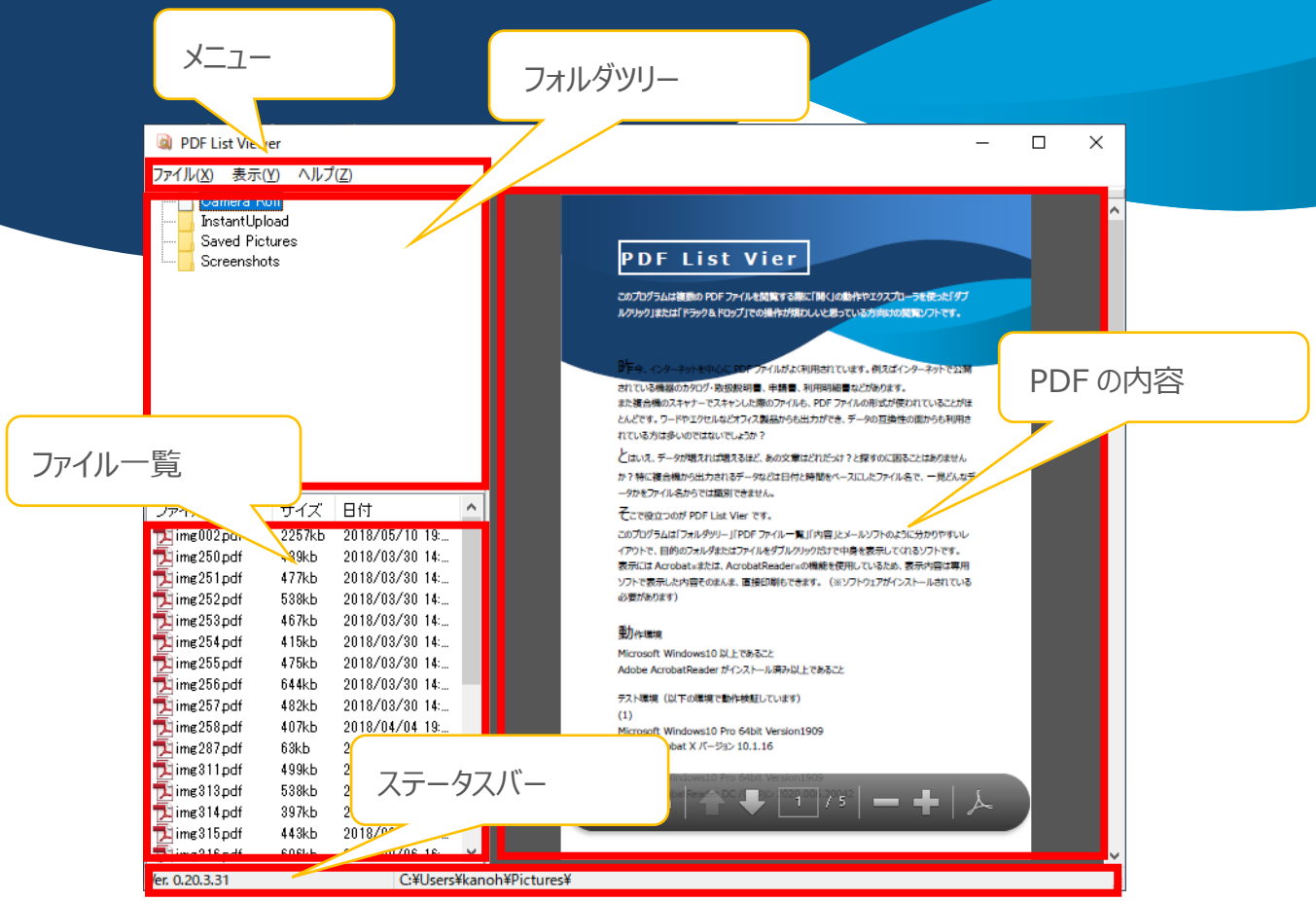
動作環境

Microsoft Windows10 以上であること
Adobe AcrobatReader がインストール済み以上であること

テスト環境（以下の環境で動作検証しています）
(1)
Microsoft Windows10 Pro 64bit Version1909
Adobe Acrobat X バージョン 10.1.16
(2)
Microsoft Windows10 Pro 64bit Version1909
Adobe AcrobatReader DC バージョン 2020.006.20042

使用方法

直感的に操作できるとは思いますが、簡単に使い方を説明いたします。



○メニュー

「開く」…フォルダーツリーの基本となるフォルダを指定することができます。

「表示」…PDF の表示方法を変更できます（体験版では利用できません）

「ヘルプ」…PDFListViwer の情報表示やプログラムのオンラインアップデート

○フォルダツリー

メニューの「開く」で指定されたフォルダ以下のフォルダツリーを表示します。

初めて起動した場合は実行されるマイドキュメントが初期値となります。

表示後はダブルクリックで任意にフォルダを移動してください。

○ファイル一覧

指定されたフォルダの PDF 一覧を表示します。ファイル名、日付、サイズで

ソートができます。ダブルクリックで任意の PDF を表示できます。

○PDF 内容

任意の PDF ファイルの内容が表示されます。起動時はこの PDF が表示されます。

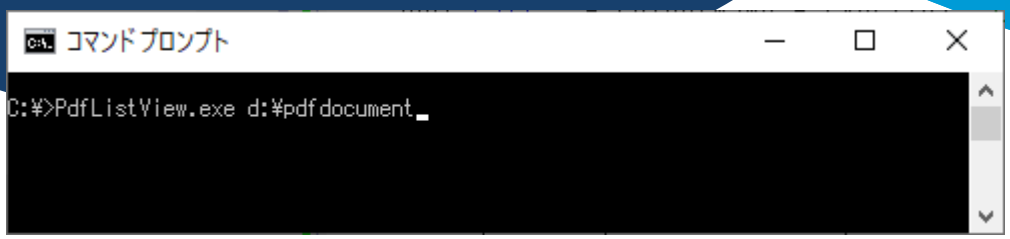
○ステータスバー

このプログラムのバージョンと、「開く」で指定されたフォルダが表示されます。

フォルダ指定について

次のように起動時に第一パラメータにフォルダ名を指定することで初期起動時のフォルダを指定することができます。 このフォルダ指定方法は前回終了時のフォルダよりも優先して使用されます。

○コマンドプロンプトからの場合

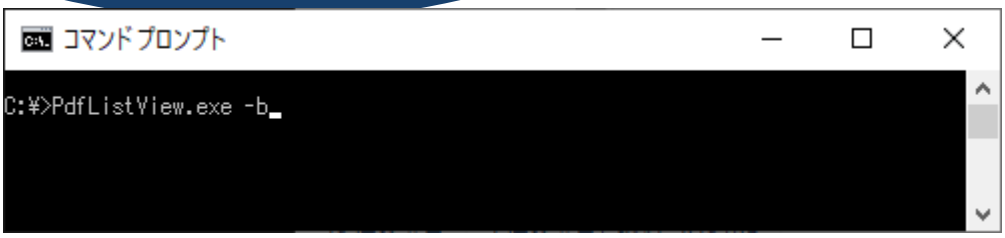


○ショートカットの場合

ブラウザモードについて

次のように起動時にパラメータに -b を指定することでブラウザモードで利用できるようになります。
当アプリケーションは Acrobat または AcrobatReader のエンジンを使用して動作しますが、このパラメータを指定することにより、表示部分にインターネットエクスプローラーを使用し、ブラウザの描画機能を経由して表示できるようになります。 動作が不安定な場合は一度お試しください。
※フォルダ指定と同時に使用する場合はフォルダ名を第一パラメータとして指定してください

○コマンドプロンプトからの場合



○ショートカットの場合

ソフトウェア使用規約

本規約は、お客様（個人又は法人を問いません。）と、株式会社ランプワークス（以下、「甲」といいます。）との間で、お客様による本ソフトウェア（第1条に定義します。）の利用にあたり締結される契約（以下、「本契約」といいます。）に適用される条項であり、お客様は、本規約の各条項にご同意いただいた場合にのみ、本ソフトウェアをご使用いただけます。

第1条（定義）

「本ソフトウェア」とは、甲が提供するソフトウェアプログラム及びこれに付随する文書一式をいいます。

第2条（著作権等の帰属）

本ソフトウェアに係る著作権その他の知的財産権（以下、「著作権等」といいます。）は、甲または当該著作権等の権利を有する第三者に帰属します。甲は、本ソフトウェアをお客様に提供し、本ソフトウェアの使用を許諾する権利を有していることを保証します。なお、本契約によって、お客様に対する本ソフトウェアに係る著作権等その他何らかの権利の譲渡等を意味するものではありません。

第3条（使用許諾）

お客様が本契約の各条項を遵守することを条件として、甲は、お客様に対して、第1条に定める目的のため、本ソフトウェアをお客様の対象端末上においてのみ使用することのできる、非独占的かつ譲渡不能の使用権を無償で許諾します。

第4条（契約の成立、効力及び終了）

1. 本契約は、お客様が本ソフトウェアをインストールし、使用を開始し、又はお客様の占有若しくは管理下に置いた時点をもって成立し、効力を生じるものとします。
2. お客様は、対象端末の初期化を行うこと又はお客様の占有又は管理下にある全ての本ソフトウェアを消去、破棄することより、本契約を終了させることができます。
3. 甲は、お客様に事前に通知すること又はお客様の同意を得ることなく、本契約を変更又は終了させることができます。この場合、甲は、本契約の変更又は終了の旨を、甲ホームページに掲載し、又はこれと同等の方法によってお客様に周知するものとし、当該いずれかの方法による周知の開始のときをもって本契約が変更され又は終了するものとします。
4. お客様が、本契約の条項のいずれかに違反した場合、甲はお客さまに事前に通知することなく本契約を解除することで、本契約を終了させることができるものとします。
5. 理由のいかんを問わず本契約が終了した場合には、お客様はいかなる理由においても本ソフトウェアを使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに中止するとともに、対象端末上及びお客様の占有又は管理下にある全ての本ソフトウェアを速やかに破棄及び消去等を行うものとします。

第5条（遵守事項）

1. お客様は、次の各号に定める行為を行ってはなりません。

    1. （1）第1条に定める目的以外に本ソフトウェアを複製して使用し、また、本ソフトウェアの一部のみをインストール又は使用する行為。
    2. （2）本ソフトウェアを翻案、改変し、又はリバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルする行為。
    3. （3）本ソフトウェアの全部又は一部を、有償、無償問わず第三者に開示、提供、販売、頒布、送信可能化、公衆送信、貸与、譲渡、再使用許諾その他の処分をする行為。
2. お客様は、本ソフトウェアの使用にあたり、著作権等およびその他第三者の権利を侵害しないよう配慮するものとし、お客様による本ソフトウェアの使用により第三者との間で当該第三者の権利を侵害した又は侵害するおそれがあるとして紛争等が生じた場合は、お客様ご自身の責任と負担においてこれを解決するものとします。
3. お客様は、本ソフトウェアを個人的かつ非商業的な使用に限り使用することができるものとし、営利目的のために使用することはできません。

第6条（免責）

1. 甲は、本ソフトウェアに瑕疵が発見された場合、別に定める方法により、お客様に対しその旨を通知するとともに、瑕疵のない本ソフトウェアの提供又は当該瑕疵を修補すべく努めます。ただし、その実現を保証するものではなく、本ソフトウェアの瑕疵に起因してお客様が被った直接的または間接的損害（通信機器、ソフトウェア等の破損を含む。）および第三者が被った損害については一切責任を負いません。
2. 甲は、本ソフトウェアを現状有姿のまま提供するものとし、第三者の知的財産権およびその他の権利の非侵害性、商品性、完全性、有用性及び特定の目的に対する適合性を含め、明示又は黙示を問わず一切保証しません。
3. 甲は、本ソフトウェアのインストール、使用、不使用または使用不能等、お客様その他の第三者が本ソフトウェアに関連して直接的または間接的に被ったいかなる損害（甲の予見可能性の有無を問わず発生した特別損害、間接損害及び逸失利益、機会の損失、データの喪失等を含む）についても責任を負いません。

第7条（損害賠償）

1. お客様は、いかなる理由によるものであれ、本ソフトウェアに起因して発生した一切の損害について、甲に対し損害賠償請求、その他の支払いを求めることはできません。
2. 甲は、お客様が本契約の条項に違反したことにより損害を被った場合には、その損害の賠償をお客様に請求することができるものとします。

第9条（個人情報の取り扱い）

甲は、お客様にかかわる個人情報について、本規約および別途甲が定めるプライバシーポリシーに従って取り扱います。なお、甲プライバシーポリシーの最新版は、以下のサイトに掲載いたします。

個人情報について

第10条（その他）

1. お客様は、本ソフトウェアを国外に持ち出す場合には、日本の輸出入関連法規類を遵守するものとします。お客様は、本項の規定に違反した行為により生じるいかなる問題についても、お客様自身の責任と負担でこれを解決するものとします。
2. お客様は、本契約上の地位の全部又は一部を第三者に移転することはできません。
3. 甲は、お客様への事前の告知なく本ソフトウェアの仕様を変更し、本ソフトウェアの提供を中止する場合があります。
4. 本契約は、日本国の法令を準拠法とします。また、本契約に関連する一切の紛争は、仙台地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として、これを解決するものとします。

お問い合わせ先

株式会社ランプワークス
宮城県東松島市矢本北浦252-11
TEL.0225-25-5440　FAX. 050-3153-0567
e-mail. office@lampworks.net
HomePage　http://www.lampworks.jp/